



札幌SDGs先進企業認証制度

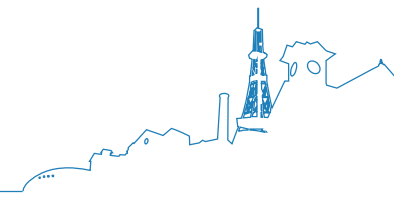
目的と登録制度との相違点

令和6年10月2日(水)

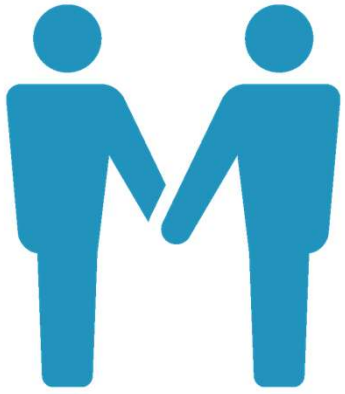


札幌市経済観光局産業振興部経済企画課

企業がSDGsに取り組む必要性



主なメリット



- リスクの回避
- ブランドイメージの向上
- 新たなビジネス機会の創出
- 人材の確保



札幌SDGs先進企業認証制度の目的

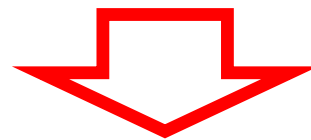


現 状

市内企業におけるSDGs経営を普及啓発するため、令和6年1月に、札幌SDGs企業登録制度を構築。

第1期・第2期登録企業 合計:478社

(R6.9月時点)



一方、「SDGsの取組は社会的責任として重要」と考える企業が多く、SDGsの取組をビジネスの観点で捉えられていない。



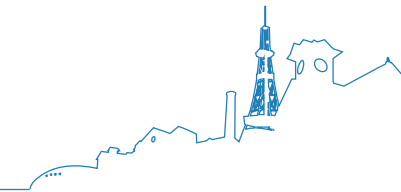
札幌SDGs先進企業認証制度とは

SDGsの取組をビジネスの観点で捉え、
本業の一環として「社会課題の解決」と
「企業成長」の両立に取り組む企業を認証
し、支援する制度。

「企業成長」の観点も重視

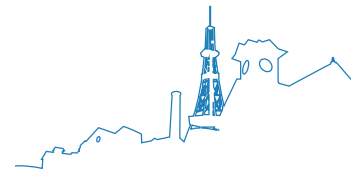
登録制度、認証制度の2つの制度を
運営する政令市としては **2例目**

札幌SDGs企業登録制度との相違点



	認証制度(R6.9月～)	登録制度(R6.1月～)
目的	社会課題の解決により、企業成長を実現するロールモデルの創出	SDGs経営の普及啓発
対象企業	札幌市内に本社、支店等の事業所を有し、札幌市内において事業活動を行う法人、個人事業主。	
申請内容	- 経営体制に関するSDGsの取組 - 社会課題の解決と企業成長の同時実現に関する事業活動	- SDGs達成に向けた重点的な取組 - 取組状況チェックリスト
審査	ヒアリング審査と、有識者による審査を踏まえ、基準を満たした企業を認証	申請企業の自己評価により基準を満たした企業を登録
上限数	20社程度/年 ※うち、大企業は5社程度まで	上限なし

札幌SDGs先進企業認証制度の目的



社会的にも経済的にも好影響を与える先進的な企業をロールモデルとして認証し、市が積極的に発信していくとともに、認証企業の事業拡大につながる支援を実施

社会課題
の解決

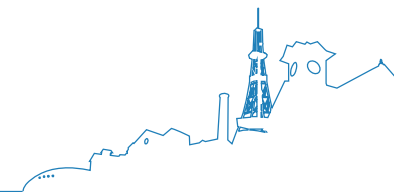
企業
成長

事業拡大支援(例)

=マッチング支援=

SDGs企業 SDGs企業
× ×
SDGs企業 学生

認証企業へのインセンティブ



- ・市HPに企業名やSDGsに資する取組を公表
 - ・登録用ロゴマークの使用
 - ・三井住友海上火災保険(株)による無料経営支援サポート
 - ・三井住友海上火災保険(株)のCO2排出量簡易算定ツールの使用
- ※ 利用開始から1年間のみ
- ・勉強会、交流会への参加
 - ・経済観光局の公募型企画競争審査における加点
 - ・令和7・8年度札幌市競争入札参加資格審査申請に係る加点
- ※「建設関連サービス」及び「道路維持除雪」は加点の対象となりません。



登録企業

- ・札幌市中小企業融資制度「札幌みらい資金」の利用
- ※ 利用にあたっては、金融機関及び信用保証協会による審査有り
- ・経済観光局所管の補助金等の審査における加点措置
- ※ 令和7年4月1日以降に募集される補助金が対象
- ※ 補助金によっては加点とならない場合があるため、募集要項要確認
- ・認証式の実施による企業PR
 - ・学生による企業取材の優先訪問、訪問レポートのHP発信
 - ・(株)PR TIMESのプレスリリース配信サービスの無料利用
- ※ 直近1年間で利用実績がない企業に限る
- ※ 1社につき3件まで無料
- ・認証ロゴマークの使用
 - ・経済観光局主催の合同企業説明会等への優先参加



認証企業